



FULL  
SIZE

# PETRI Auto Rapid

## ペトリカメラ株式会社

本社・工場 東京都足立区梅田 7-25-12

東京センター 東京都千代田区九段 2-5

大阪センター 大阪市南区鰻谷西之町 1-4

名古屋センター 名古屋市中区鶴重町 1-5

九州センター 福岡市片土居町 1-2

北海道センター 札幌市南七条西 1-0 丁目

ペトリカメラ・N. V.

ペトリカメラ・コーポレーション・オブ・オキナワ

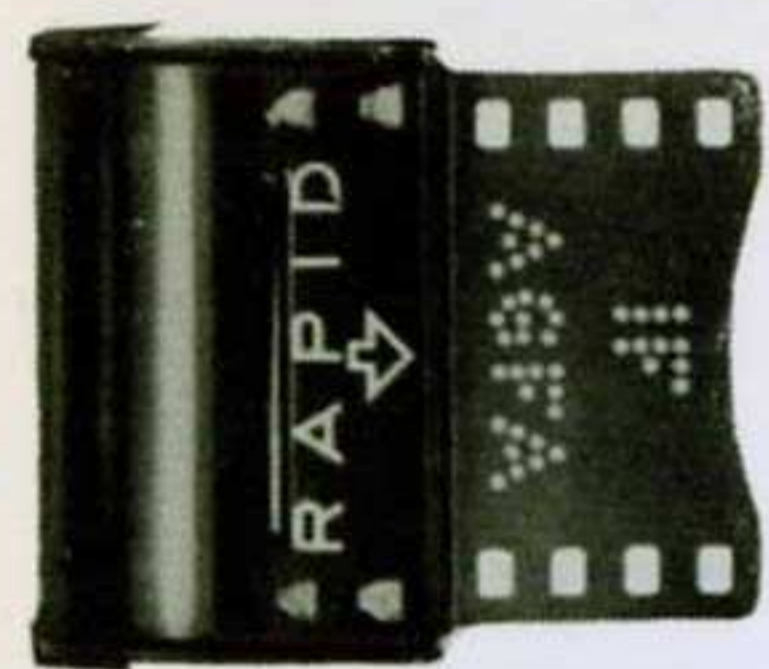


INSTRUCTION BOOK

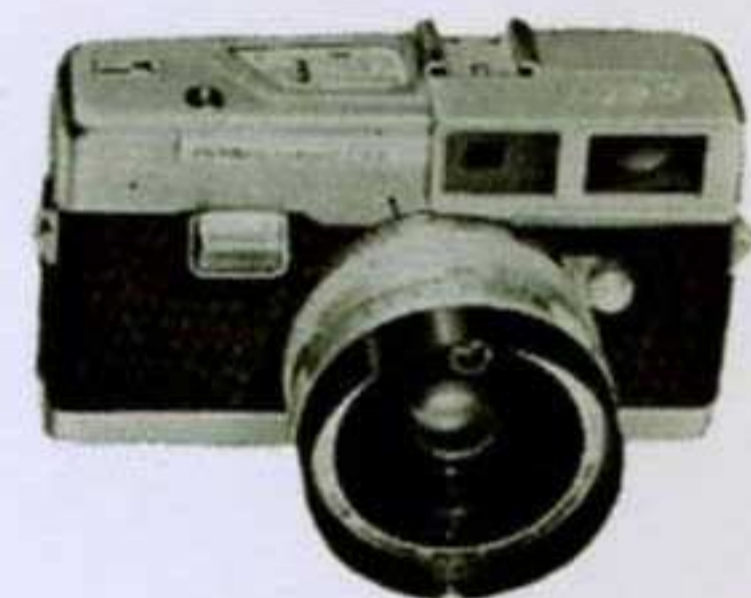








## ラピッドシステムのフィルムと……………完ぺきな機構のカメラの組合せ



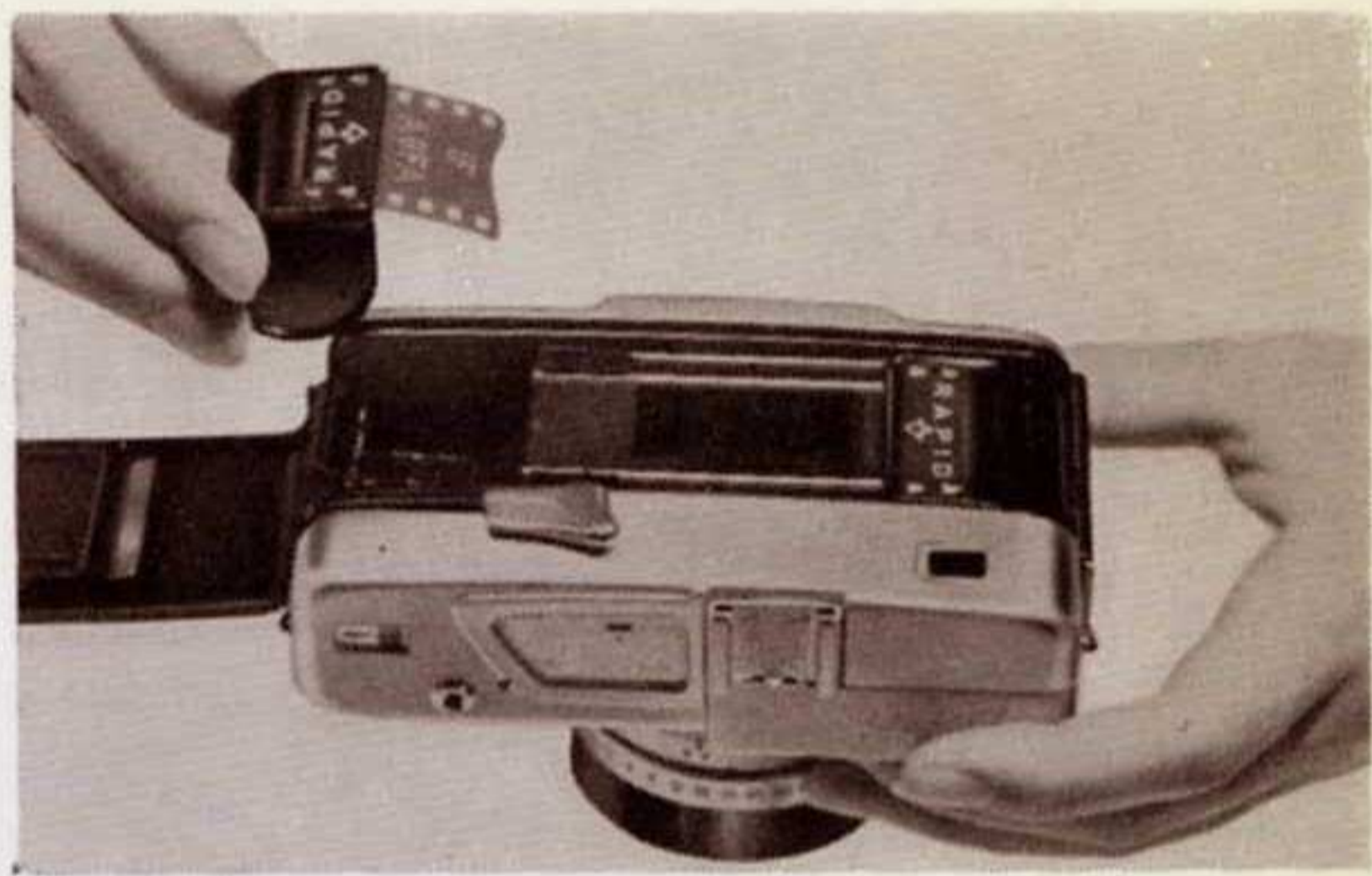
従来のカメラのように、フィルムの巻きこみ、巻き戻しなどの面倒な手数がいらぬ、また熟練度を要求されることもない、まったく新しいラピッドシステムと、CdSメーター連動、距離計連動など完

ぺきな機構のペトリオートラピッドの組合せは、はじめてカメラを手にした方にもベテランなみの撮影が気軽にできるという、カメラ界の革命をひき起こしました。



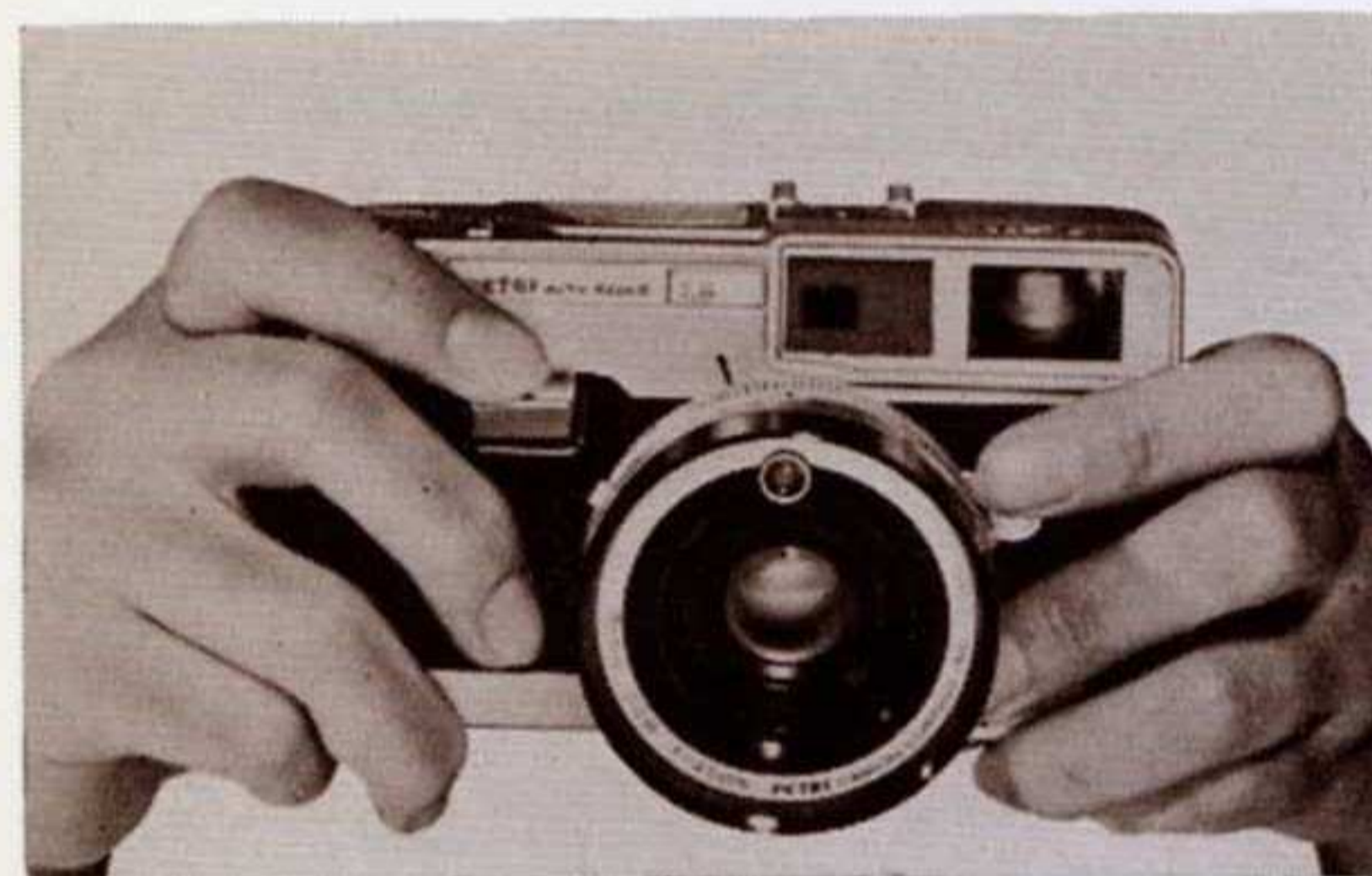


フィルムをのせるだけで

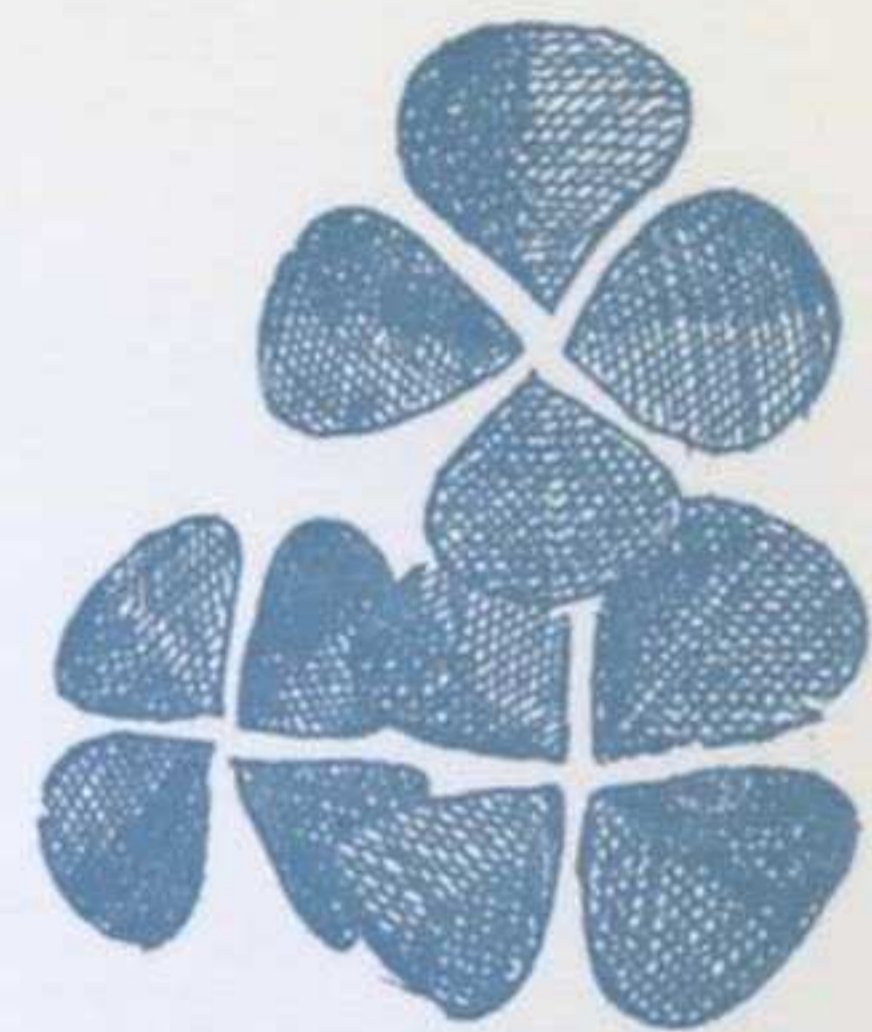


フィルムをのせ裏蓋をしめ、2回空写しをすれば、

撮影準備完了!!



それでもう撮影準備完了です。あとは撮影直前に3回目の巻上げをします。





## ペトリオートラピッドは国産唯一のフルサイズカメラです

### ♣12枚撮りは使いやすい枚数

ご家族や友人たちとの記念撮影や、旅行のときの記録写真などは写したらすぐに見たいものです。撮影枚数の多いフィルムは、撮り残したフィルムがもったいなくてつい現像が遅れがちですが、その点12枚撮りは使いやすい枚数です。

### ♣よりよい画質を望む方に……

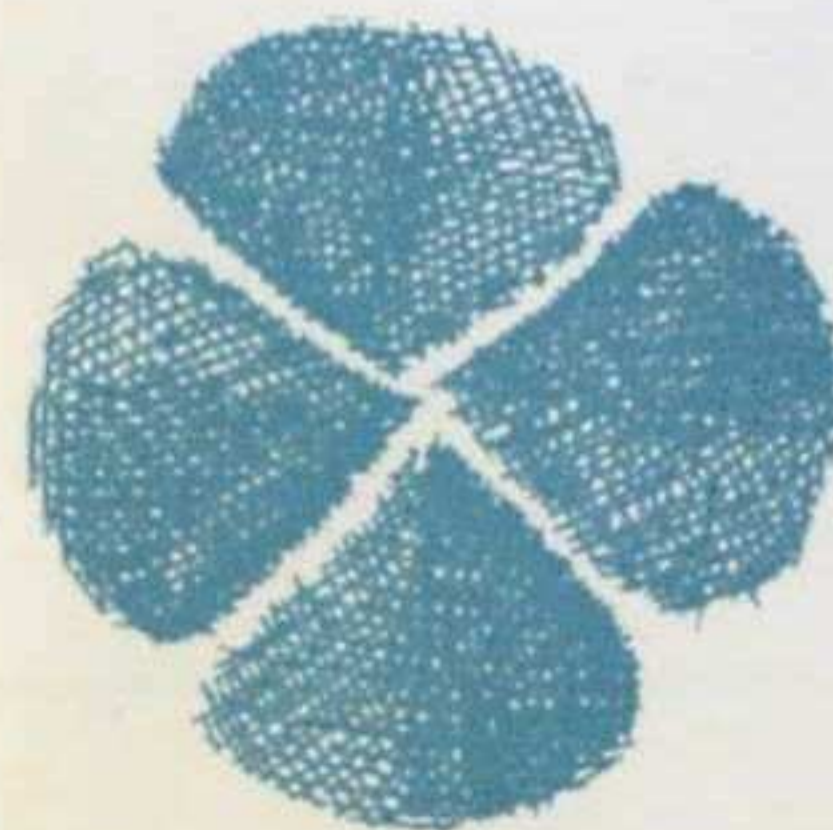
24×36ミリのフルサイズは、ハーフサイズにくらべて、粒子も解像力もはるかに良く、フィルム面が安定しますので、大型引伸にもビクともしないことは絶対に有利です。

### ♣カラー写真の色再現の問題

カラー時代といわれる今日、色再現の忠実度から見ても画面サイズがより大きいことが望まれます。殊にカラープリントではその違いが相当はっきり表われます。

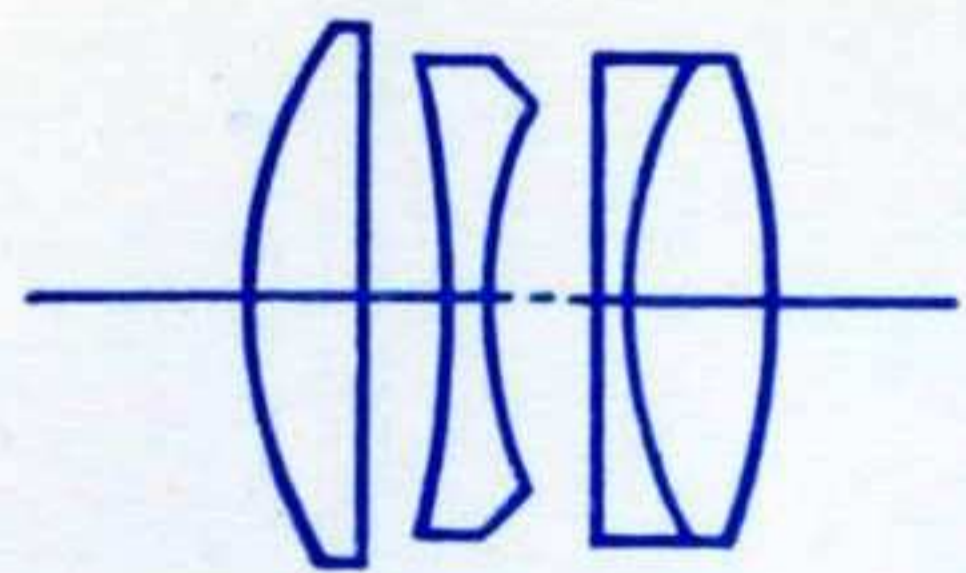
### ♣高級な撮影目的にピッタリ

初心者だからただ写っていればよい、というものではありません。ベテランカメラマンでも満足するだけのシャープな美しい画調を要求するのは当然です。もちろんカメラの性能とも関連することですが、高級な撮影にはフルサイズが絶対条件です。





## 美しい写真を撮るための機構が



高解像力ペトリF 2.8 45ミリレンズ

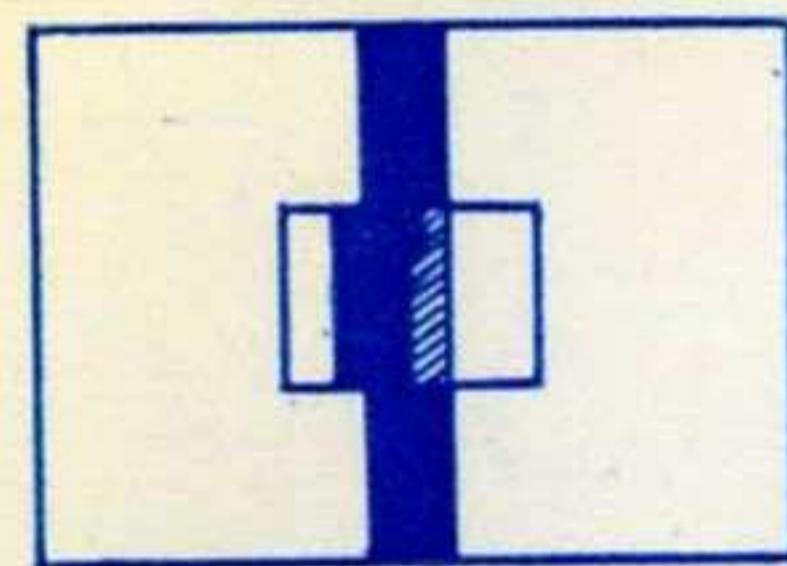
シャープな切れ味を誇るペトリF 2.8 45ミリレンズは、新種ガラスを豊富に使用しており、カラー撮影にも最高の色再現をします。スナップにもポートレートにも風景にもむいたレンズです。



正確なCdSメーター連動

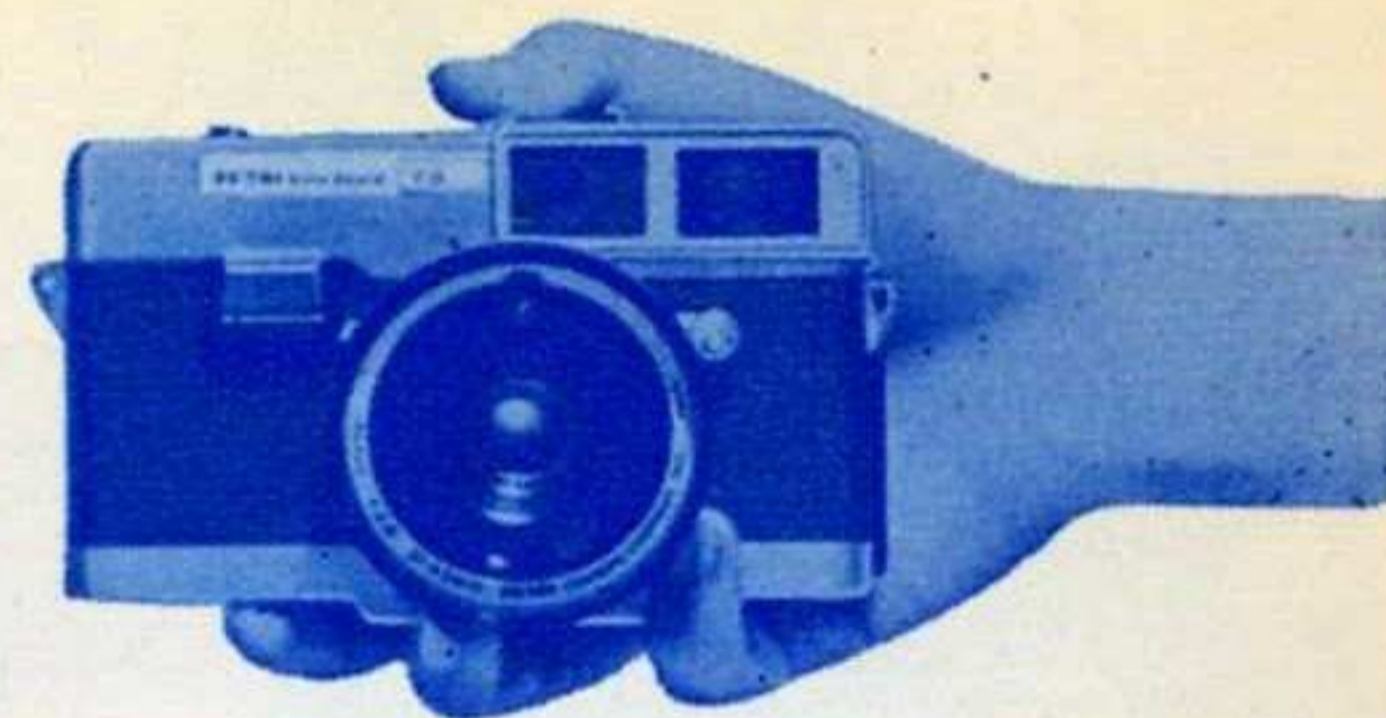
フィルム装てんの際にASA感度が自動調整されるという高度なメカニズムを十分に生かすため、高性能CdSメーター連動システムを採用、更にコントラストの強い時の補正指示機構を設けました。

## 完備しています



精密な距離計連動方式

レンズの性能を最高に発揮させるために、一般的に用いられているゾーンフォーカスをやめ、ぜいたくな直進ヘリコイドの距離計連動式を取り入れています。二重像合致でピンボケのおそれは全くありません。



小型軽量化に成功

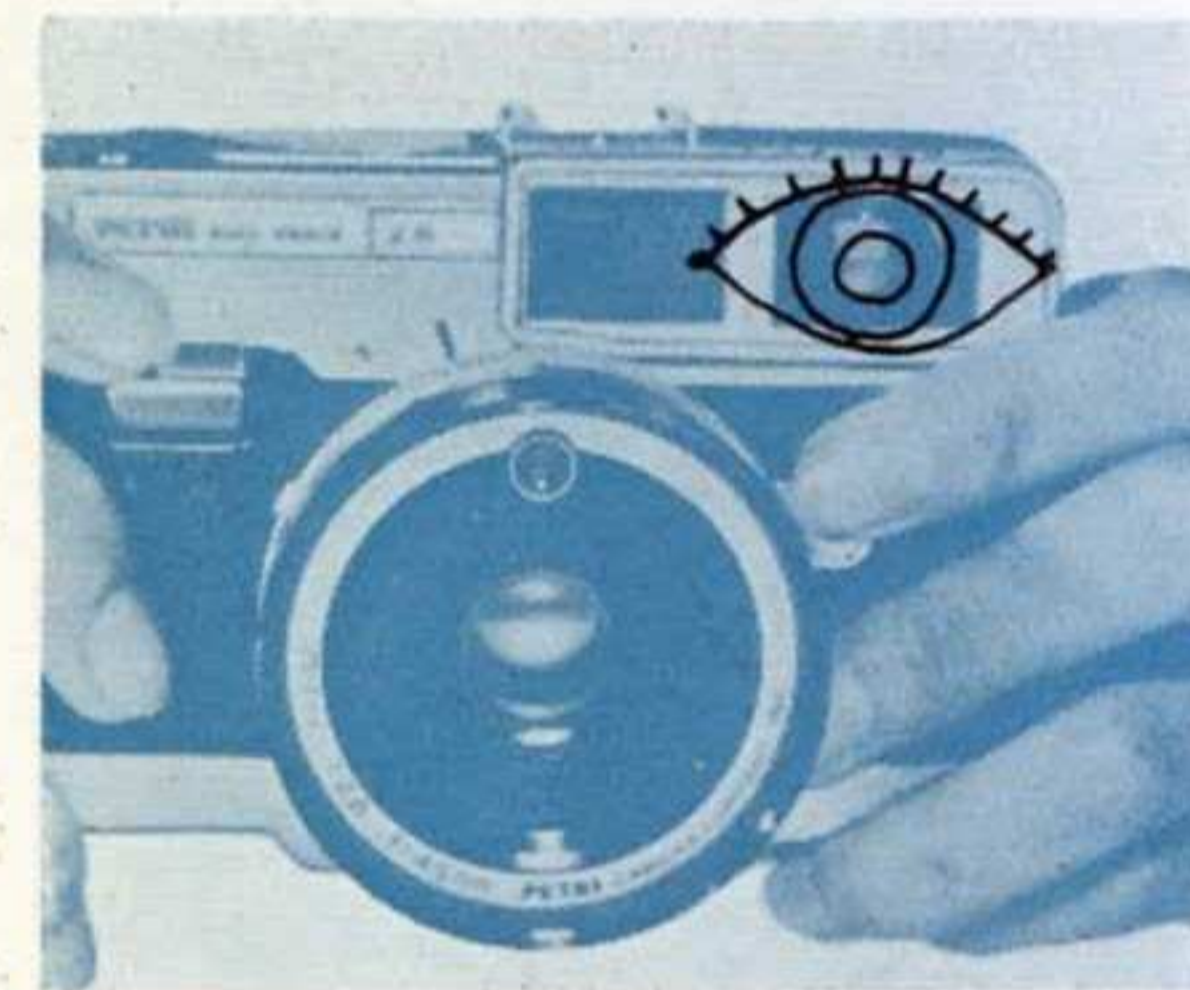
新機構に則応させて、ボデーには新種軽合金材を使用し、従来750グラム程度のものを512グラムと飛躍的な軽量化に成功しました。しかもこれだけの機構をもりこみながら、小型化された点も見のがせません。





## 構え方

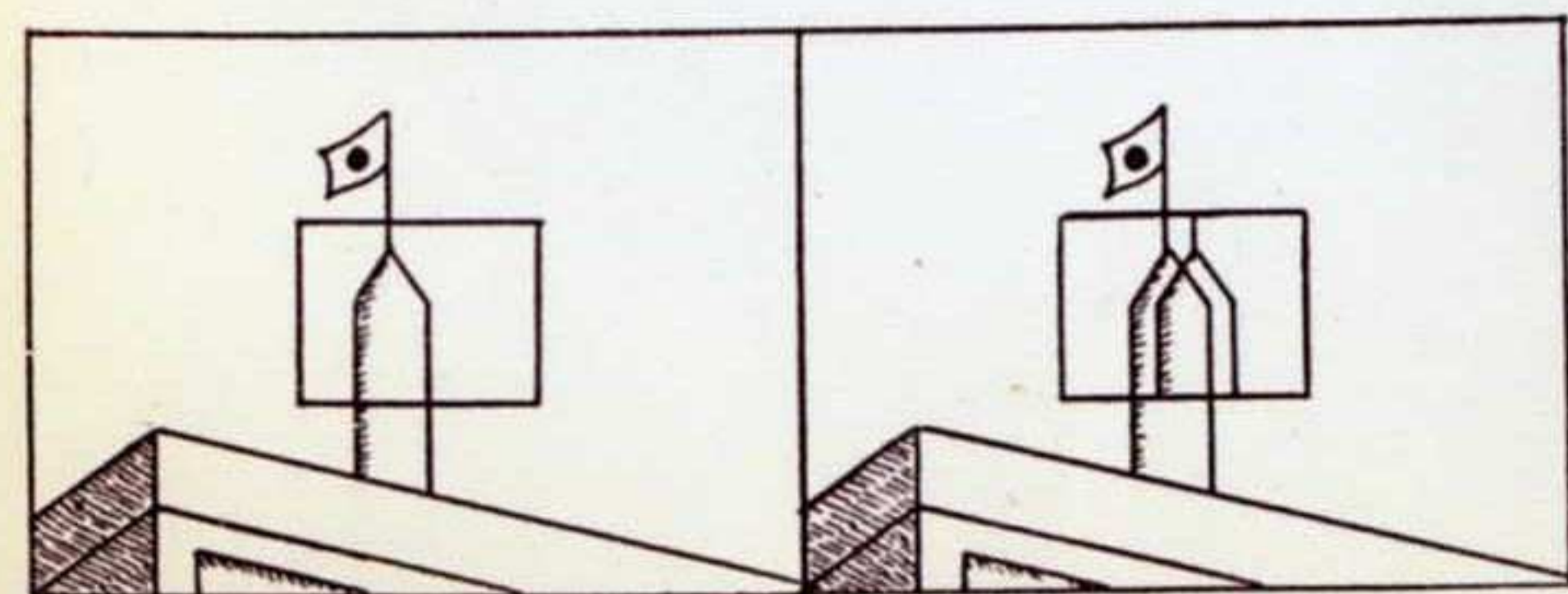
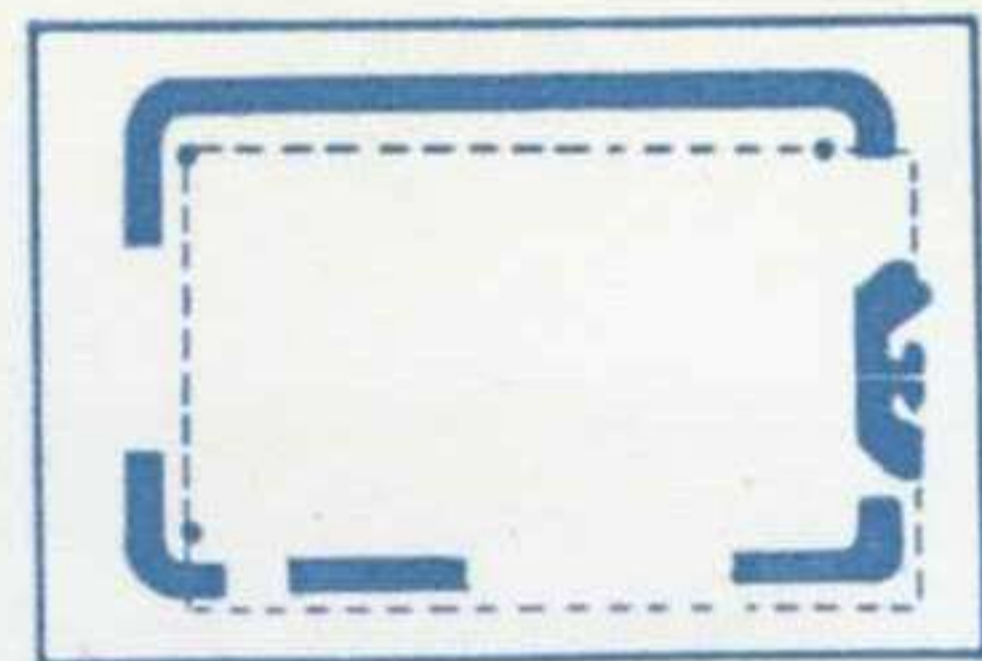
- 両手でカメラをしっかり持ち、カメラの背部を鼻やひたいにぴったりつけて構えます。要は安定です。
- シャッターボタンは人差指で静かに押し下げてください。





## 連動距離計の合わせ方

- ファインダーをのぞきながらフォーカシングレバーを動かしますと、視野の中央に見える二重像の一方が動きます。この二重像を完全に合致させればピントが合ったことになります。
- 実際に写る範囲はブライトフレーム（明るく光る枠）で区切られています。
- 至近距離ではフレーム内の点の位置まで実画面がズレますから右の図の点線の範囲を標準に構図をきめてください。



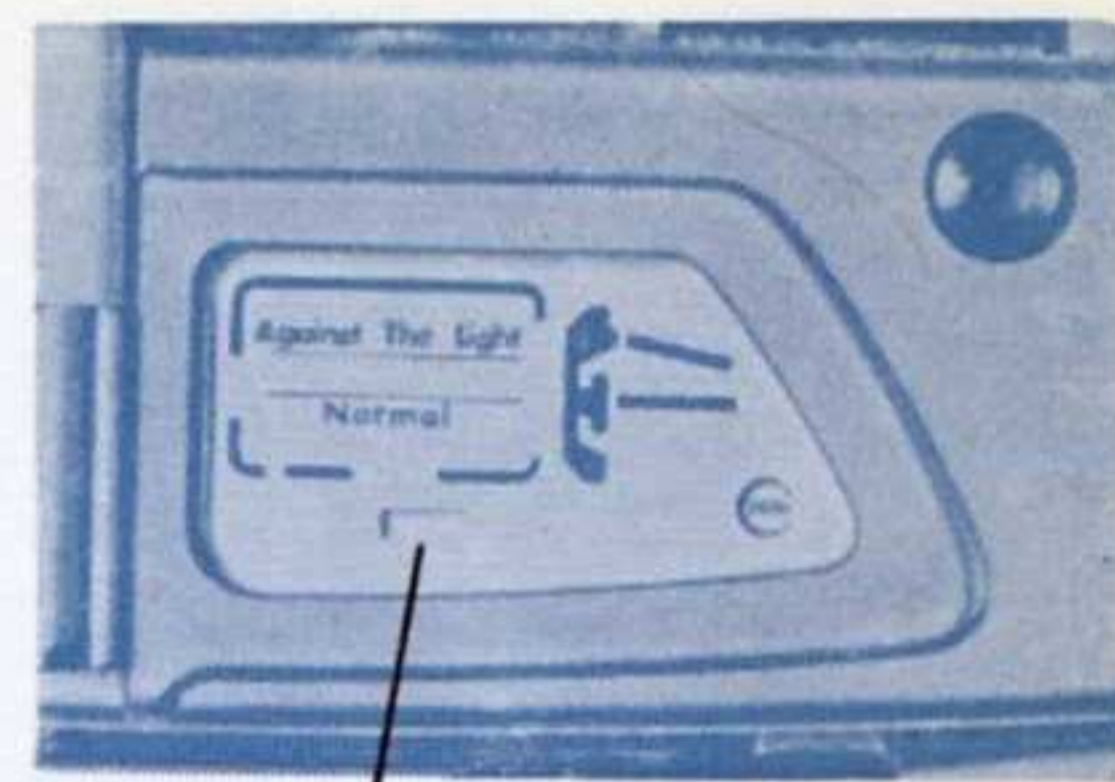
ピントの合ったとき

ピントのはずれたとき

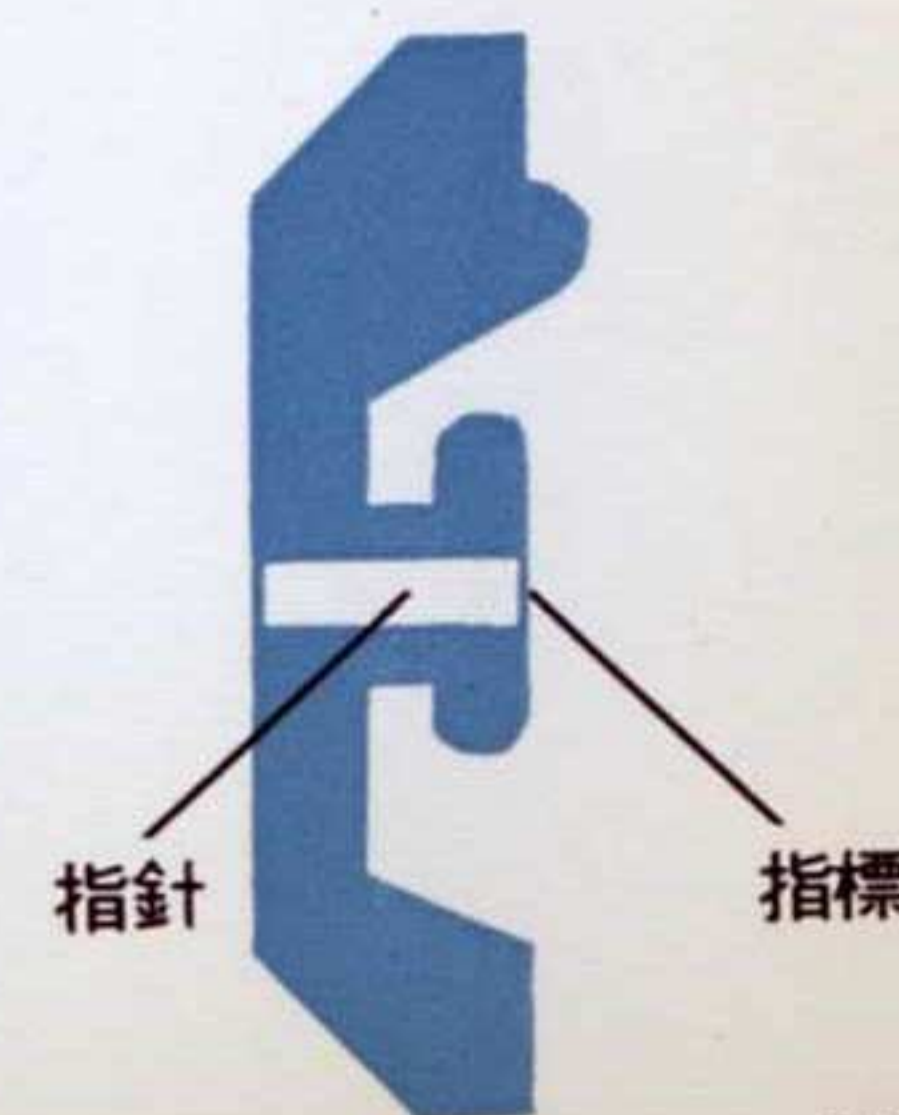
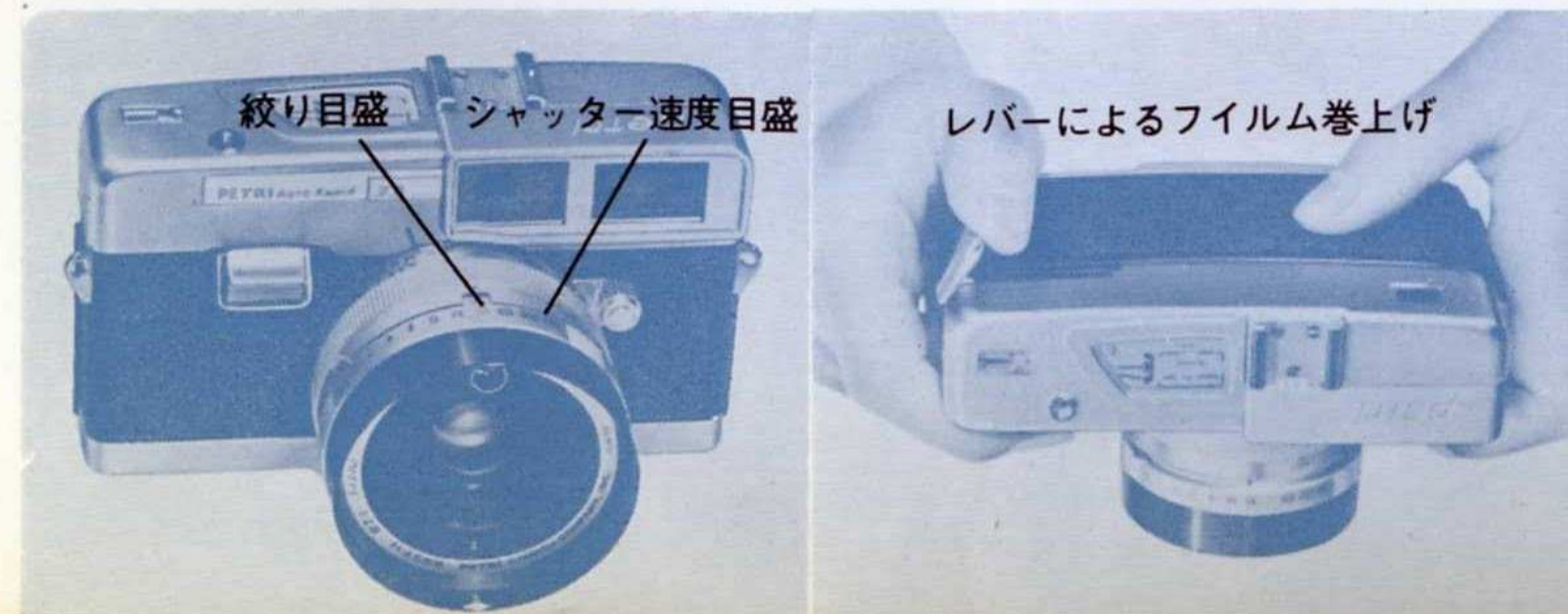


## CdSメーターによる露出連動

- フィルム感度はフィルムを装てんしたとき自動的に調節されていますから合わせる必要がありません。
- まず希望のシャッター速度を合わせ、フィルムを巻上げたら、ファインダーをのぞきながら絞りリングを回し、視野内の指標に指針を合わせます。
- CdSメーターは巻上げレバーを操作すると電流が流れ、シャッターを切るとスイッチが切れます。切れているときはカメラ上部の確認マークが白、電流が流れているときは赤になります。



電池セット確認マーク



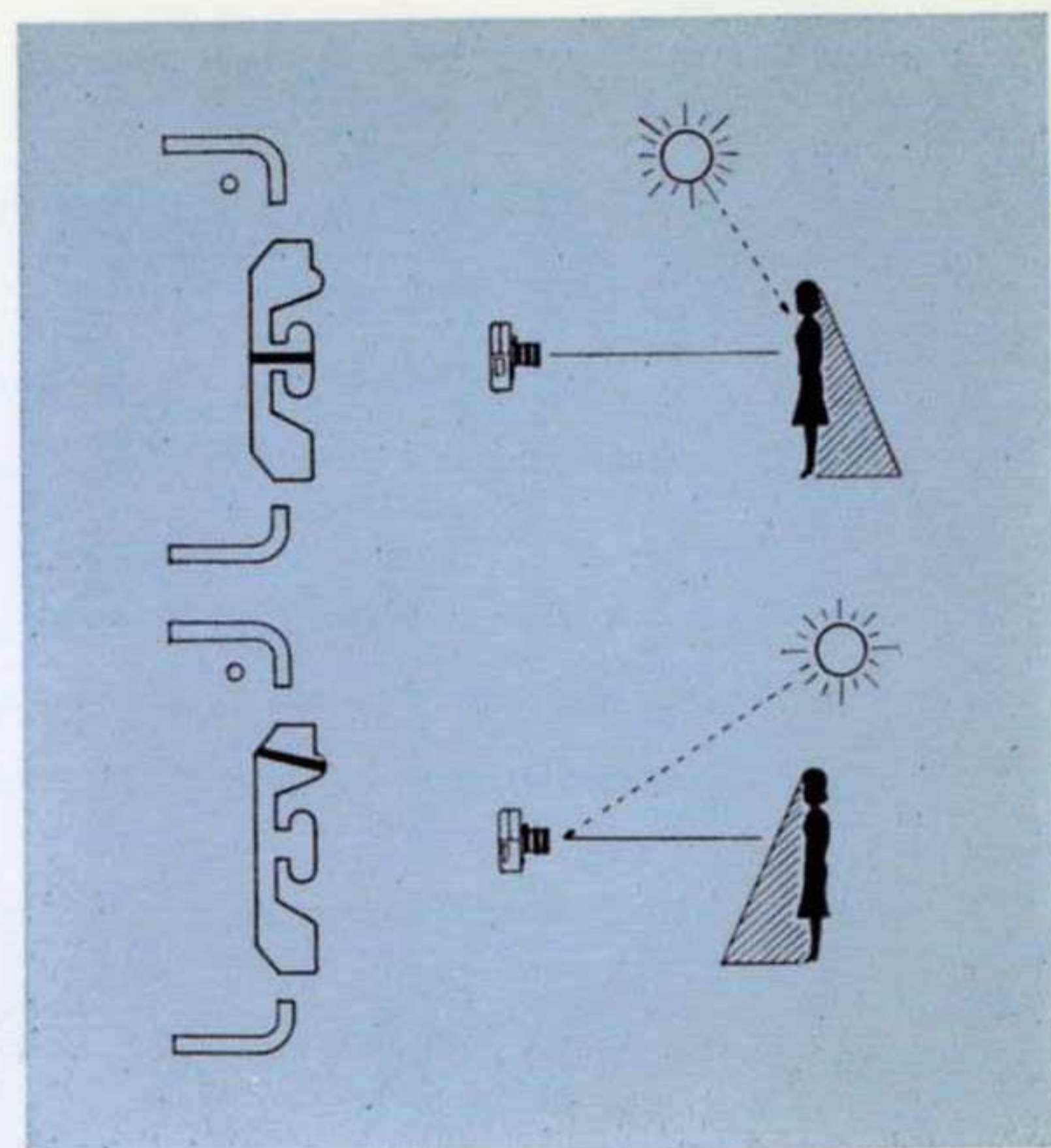
指針

指標



## メーターの測り方

- 暗い所で高速シャッターを使ったり、明るい所で緩速シャッターを使うと、絞りだけでは調節しきれない場合があります。このときはシャッター速度を変えてください。
- 逆光撮影のように被写体よりバックが明るい場合は、ファインダー内指標上部の凹みに指針を合わせます。(右図参照) これによって自動的に露出が調整されます。
- メーター受光部ダイヤモンドチックがレンズのすぐ上にあり、フィルターがこの部分をおおいますから、フィルター使用時にも露出倍数を考慮する必要がありません。



## 水銀電池の交換

- CdSメーターの電源である水銀電池は1～2年後には徐々に電流が弱くなるので交換しなければなりません。
- カメラ底部の水銀電池室の蓋を、10円銅貨などで時計方向と逆に回してはずし、新しい水銀電池(ナショナルMD、東芝TH-MC)と交換します。この場合、電池は必ず+側を上(蓋側)にして入れます。



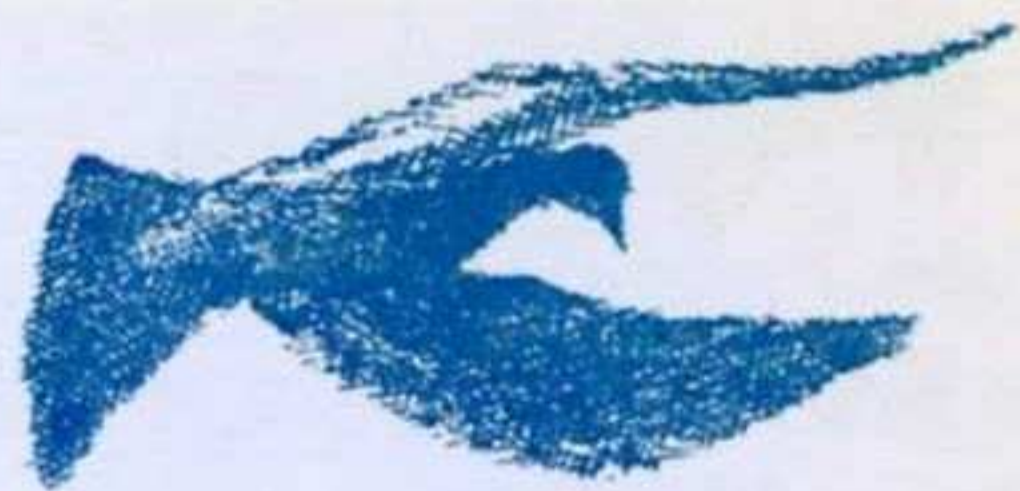


## フラッシュ撮影



シンクローターミナル

MX接点切替レバー



- 暗い所で速いシャッターを使い、明るく写し止めたい場合には、閃光電球の発光とシャッターの開口を同調させていわゆるシンクロ撮影をすることができます。
- まずフラッシュガンのコードの先端のソケットをシンクローターミナルに接続し、閃光電球をフラッシュガンに取付けてシャッターを切れば、閃光電球が同調して発光し、明るい写真が写せます。
- ここで使う閃光電球はM級またはF級という種類で、M級使用のときはシンクロMX接点切替レバーをM側に、F級またはストロボ使用のときはX側に倒します。
- シャッター速度は右の同調表により、絞りは閃光電球の明るさと撮影距離によってきめます。

フラッシュ同調表

閃光電球の種類	M接点	X接点
M 級	全速度同調	$\frac{1}{30}$ 秒まで同調
F 級	_____	$\frac{1}{60}$ 秒まで同調
ストロボ	_____	全速度同調



## セルフタイマーの使い方

- 記念撮影やセルフポートレートで、撮影者自身が写りこみたいとき、セルフタイマーが大活躍をします。
- シンクロ撮影時にセルフタイマーを使うには、MX接点切替レバーを必ずX接点に合わせた上で撮影してください。



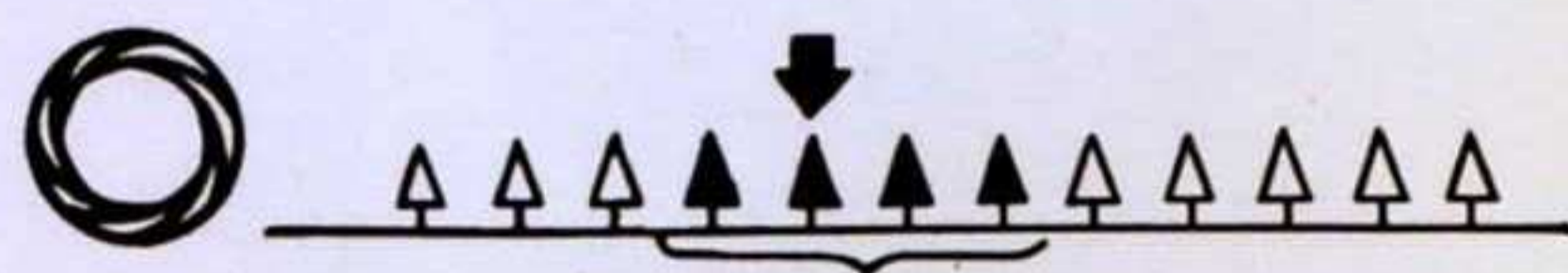
## ペトリ F2.8 45 mm 被写界深度表

(メートル)

FNo.	2.8	4	5.6	8	11	16
0.8	0.77 0.83	0.76 0.84	0.75 0.86	0.73 0.89	0.70 0.93	0.66 1.01
0.9	0.87 0.94	0.85 0.96	0.83 0.98	0.81 1.02	0.78 1.07	0.73 1.17
1	0.96 1.05	0.94 1.07	0.92 1.10	0.89 1.15	0.85 1.22	0.80 1.35
1.2	1.14 1.27	1.11 1.30	1.08 1.35	1.04 1.42	0.99 1.53	0.91 1.75
1.5	1.40 1.61	1.37 1.66	1.32 1.74	1.25 1.87	1.18 2.06	1.08 2.48
2	1.83 2.20	1.77 2.31	1.69 2.46	1.58 2.72	1.47 3.15	1.31 4.25
3	2.63 3.48	2.50 3.75	2.34 4.16	2.14 5.00	1.93 6.67	1.67 15.04
5	4.05 6.54	3.74 7.52	3.40 9.43	2.99 15.19	2.60 64.52	2.13 ∞
10	6.79 18.94	5.97 30.68	5.14 ∞	4.26 ∞	3.50 ∞	2.71 ∞
∞	21.10 ∞	14.77 ∞	10.55 ∞	7.38 ∞	5.37 ∞	3.69 ∞

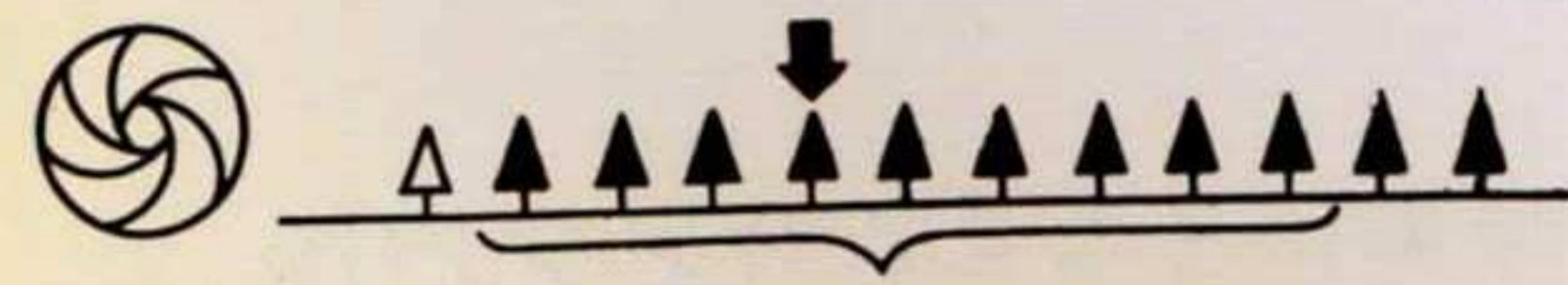
## 被写界深度について

- ある1点にピントを合わせたとき、その前後に実用上シャープに写る範囲があります。これを被写界深度といい、絞りを小さく絞るほど深くなります。また撮影距離が遠くなるほど深くなります。
- この性質を作画に利用して奥行きのある深い被写体を全部シャープに写すために小絞りを用いるとか、わざとバックをぼかすために大絞りを用いる、といった技法が使われます。



大絞りでは被写界深度は浅い

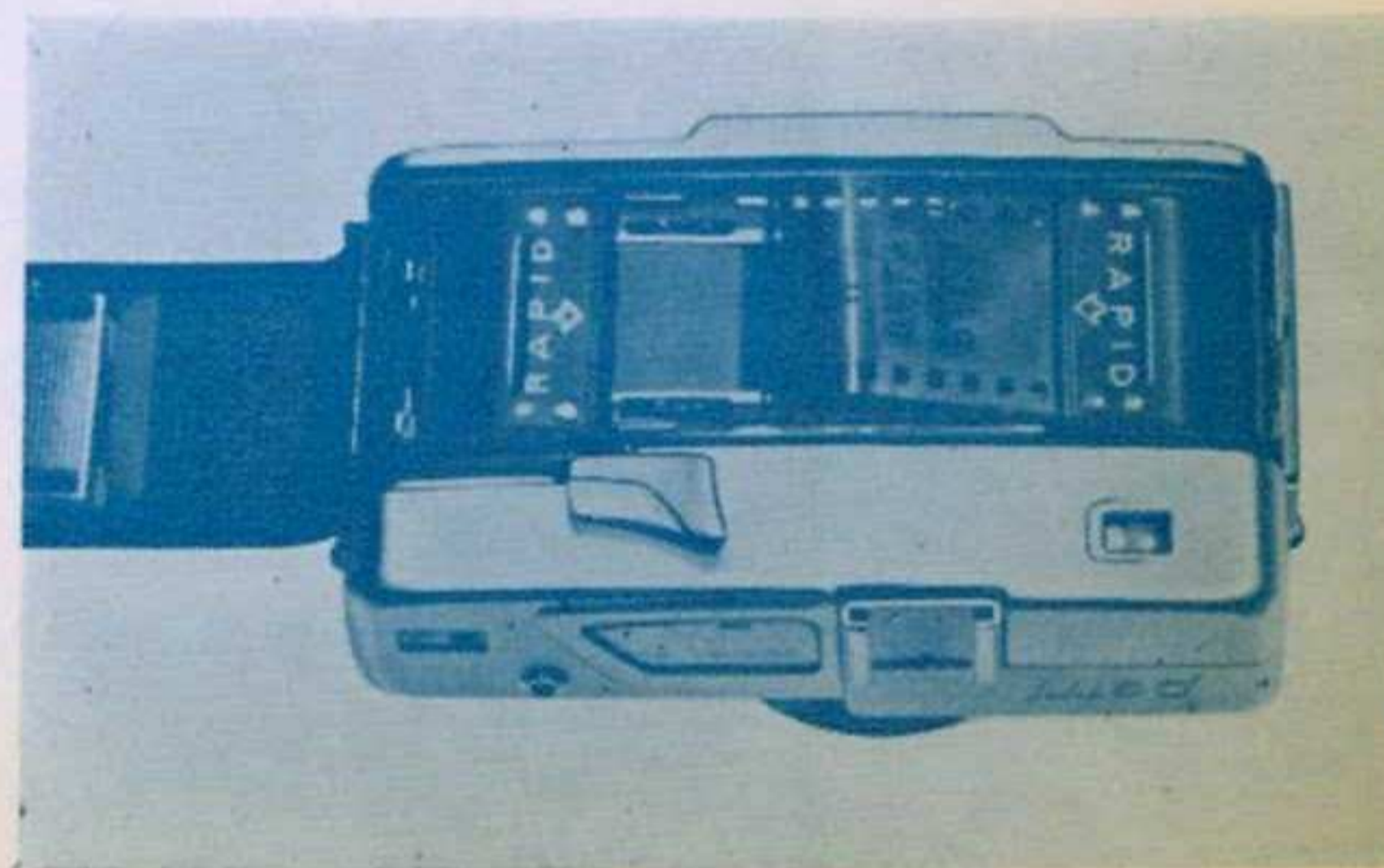
- 被写界深度を考えた撮影では、絞りを先にきめます。そこで露出計の使い方もあらかじめ希望の絞りをセットし、シャッター速度リングを回しながら指針を合わせる、といった順序をとります。シャッターは中間目盛が使えませんが、一たん指針を合わせたなら一番近い速度目盛のクリック位置までズラし、次に絞り目盛で微調整します。



小絞りでは被写界深度は深い

## フィルムの出し方

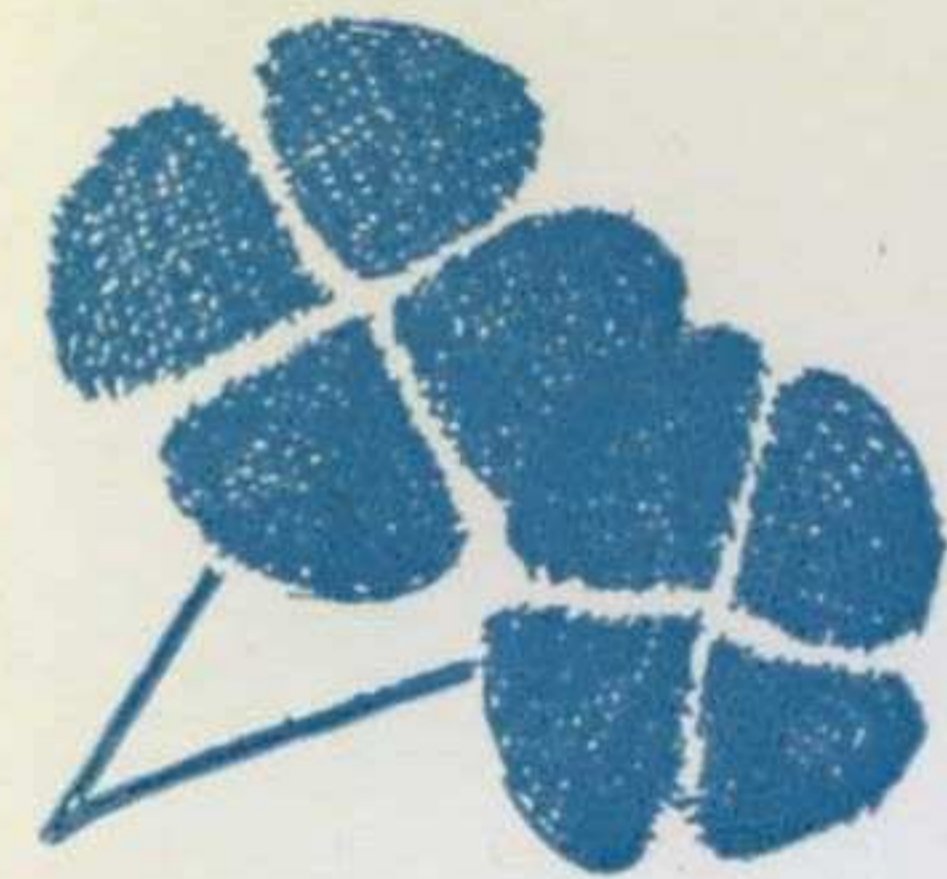
- 12枚目の撮影が終わったら、撮影準備のときと同様に2回空写してから裏蓋を開け、左側のフィルム入りカセットを取り出します。
- 裏蓋を開けるとフィルム枚数計は自動的にS（スタート）に復元します。この枚数計は残り枚数を示す逆算式です。





## ペトリオートラピッド使用上の注意

- 撮影前、撮影後ともフィルムをカセットに押しこんだり、カセットから引き出してはいけません。
- 水銀電池をカメラ底部の水銀電池室に入れることを忘れないでください。
- シャッターをセットしたまま放置すると、水銀電池を消耗しますから注意しましょう。
- 使用済みのカセットは次の撮影にそなえ、カメラ内部の図に合わせて入れかえておきます。



## アクセサリ

### ペトリフード

軽合金使用の丸型、止ねじ式レンズフードで着脱が確実です。内面反射防止が完全ですから、レンズの写角以外からの有害な乱反射を防ぎ、美しい写真が写せます。丸型ですから取付けの角度に気を配る必要もありません。

¥ 1,000



### ペトリフィルター

Y 1 (淡黄)、Y 2 (黄)、Y A 3 (橙)、R 1 (赤)、P O 1 (緑)  
H-U V (紫外線カット用)  
カラー用  
W 4 (温調)、C 4 (冷調)  
C 8 (フラッシュバルブ用)  
C 12 (フラッドランプ用)

黒白用 ¥ 1,200  
カラー用・UV ¥ 1,400

